

PRIMERGY RX1330 M6 / TX1320 M6 / TX1330 M6 ご使用上の留意・注意事項

PRIMERGY RX1330 M6 / TX1320 M6 / TX1330 M6 に関して、留意・注意事項がございます。

製品をご使用になる前にお読みくださいますようお願いいたします。

本文中の OS 名称は、次のように略して表記します。

| OS 名 | 略称 | |
|---|-------------|---------|
| Windows Server ®2022 | Windows2022 | Windows |
| Red Hat Enterprise Linux ® 8.8 | RHEL8.8 | RHEL |
| Red Hat Enterprise Linux ® 9.2 | RHEL9.2 | RHEL |
| SUSE® Linux Enterprise Server 15 Service Pack 5 | SLES15SP5 | SLES |
| VMware vSphere® ESXi 8.0 Update3 | VMWare 8.0 | VMWare |

[制限事項]

RX1330 M6 / TX1320 M6 / TX1330 M6 の記載が無い場合には、全装置に対する制限事項となります。

1. iRMC eLCM 機能で利用できるカスタムイメージのダウンロードについて

microSD にダウンロード・保存可能なカスタムイメージは microSD の残り容量に関わらず 6 件までです。7 件目をダウンロードする場合は、保存済の 6 件の削除(microSD のフォーマット)が必要になります。

2. Telnet を使用したセッション終了時のメッセージについて

Telnet を使用した iRMC へのセッション終了時に、意図しない以下のようなクリティカルメッセージがコンソールに出力される場合がありますが無視してください。

「Waiting for semaphore failed」

「Cannot get Service Configurations」

3. BIOS setup メニューの[FAN Control]について

BIOS Setup メニューの、Server Management -> Fan Control を Full に設定してもファン回転数は高速回転にならず、Auto 設定として動作します。

4. iRMC Web インターフェースからのオンラインアップデートにおける更新対象選択について

オンラインアップデートにてファームウェア更新対象を選択する際、更新必須となるオプションのチェックボックスが解除できてしまう場合があります。ポップアップが表示されますのでチェックボックスを設定してアップデートを実施してください。

5. iRMC Web インターフェースへのログインメッセージの変更で利用できる文字について

ログインメッセージに特殊文字(@など)を指定した場合、正しく表示できません。特殊文字以外をお使いください。

6. iRMC への CAS ログイン設定のオプション変更について

CAS ログインの設定有効時にブラウザを再読み込みすると、“アクセス許可の割り当て”オプションの変更ができなくなります。再度 CAS ログイン設定の無効→有効を設定することで、変更が可能になります。

7. 論理ドライブの名前変更について

作成済みの論理ドライブについて iRMC Web インターフェースより論理ドライブ名を変更しようとした場合、エラーメッセージが表示され名前変更できません。BIOS Setup メニューより起動する、HII Configuration Utility での名前変更もしくは iRMC Web インターフェース上での再度論理ドライブの作成が必要です。

8. 標準電源を搭載したモデルにおけるエラー表示について [TX1320 M6 / TX1330 M6] 【修正済】

以下の型名/製品名で手配された装置が対象です。

| 型名 | 製品名 |
|------------|---|
| PYT1326T2S | PRIMERGY TX1320 M6 タワーベースユニット (2.5 インチ×8/280W 電源×1) |
| PYT1326T3S | PRIMERGY TX1320 M6 タワーベースユニット (3.5 インチ HDD×2/280W 電源×1) |
| PYT1336TNS | PRIMERGY TX1330 M6 タワーベースユニット (450W 電源×1) |

OS 起動時または OS 再起動時に次の Major イベントがシステムイベントログ(以降 SEL と表記)に記録され CSS ランプが点灯する場合がありますが、問題ないためそのままご使用ください。

| 装置 | SEL |
|-----------|-----------------------------|
| TX1320 M6 | ・'FAN PSU': Fan prefailure |
| TX1330 M6 | ・'FAN1 SYS': Fan prefailure |

CSS ランプはフロントパネル上にあります。



なお、リモート通報の設定をしている場合も上記 Major の通報がありますが、問題ありません。また、FAN TEST 開始時、終了時にも上記ログが SEL に記録される場合がありますが、問題ないため、そのままご使用ください。

本制限事項は 2024 年 10 月 1 日に公開済みの iRMC2.53S_SDR2.45 で解除されます。

[留意事項]

RX1330 M6 / TX1320 M6 / TX1330 M6 の記載が無い場合には、全装置に対する留意事項となります。

9. iRMC 初期パスワードについて

System ID カードに記載されている iRMC 初期パスワードをご確認の上、iRMC にログインしてください。ログイン後、新しいパスワードの設定が必要になるため UI の案内に従ってパスワードの設定をお願いします。「o(オー)」と「0(ゼロ)」、「I(大文字のアイ)」と「l(小文字のエル)」等、間違いやすい文字についてはご注意ください。

また、変更後のパスワードがわからなくなった場合、工場出荷時設定に戻す必要があります。その場合、再度初期パスワードでのログインが必要になるため、大切に保管ください。

工場出荷時設定に戻したい場合は、BIOS Setup メニューにて、Server Management->Load iRMC Default Values を yes にして Save&Exit を実施してください。

※TX1330M6 タワー型は筐体側面に iRMC 初期パスワードが記載されています。

10. Beep 音機能について

Beep 音機能をご使用いただくためには ServerView Agentless Service が必要です。

Windows OS 向け: v 10.80.06 以降

Linux OS 向け: v 10.80.06 以降

11. ディスプレイドライバに関する注意事項

マルチディスプレイ(※1)の出力モードによっては、ディスプレイに画面が表示されない(黒画面になる)、あるいは一部画面が表示されない場合があります(※3)。

※1: 以下を全て満たす場合、マルチディスプレイ機能が有効になります。

- ・グラフィックスカードが搭載されている装置
- ・Aspeed 製グラフィックスドライバがインストールされている(※2)

※2: Aspeed 製グラフィックスドライバは、VGA ポート接続ディスプレイ用ドライバです。

SVIM V14.23.02 (SVSDVD V14.23.04 同梱)以降を用いた OS インストール時、および開封時に自動的にインストールされます。

※3: SVIM にて Windows をインストールされる場合、システム再起動後の Windows 起動時以降 VGA ポートがメイン画面と認識されるため、グラフィックスカード接続ディスプレイが非表示になります。

グラフィックスカード接続ディスプレイへの表示異常時、VGA ポートにディスプレイを接続していないならば、以下のいずれかの方法で対応してください。

・Windows + P キーを複数回押下することで、マルチディスプレイ出力モードを切り替えられます。

グラフィックスカード接続ディスプレイへの表示が正常でない場合は、Windows + P キーを何度か押下して画面を正常に表示させてください。(※4)

OS インストール後以下のサイトから 該当のグラフィックスドライバをダウンロードし、インストールを行ってください。

<https://support.ts.fujitsu.com/index.asp?ld=jp>

※4: Windows インストール時、初期インストール画面、及び、インストール完了後の Windows ライセンス表示画面においては、ショートカットキーが有効化されていないため、少し時間をおいていただくか、Enter キー押下により、ライセンス表示を終了させた後に再度、Windows キー + P にてマルチディスプレイ出力モードを切り替えてください。

・一旦 VGA ポートに接続したディスプレイまたは AVR(Advanced Video Redirection)画面でログインし、ディスプレイ設定からグラフィックスカード接続ディスプレイのみの表示に切り替えてください。

12. PRAID CP500i / EP520i のご使用に関して

PRAID CP500i / EP520i を[PY-SR3FB] / [PY-SR3C52]にてご購入いただく場合、PRIMERGY RX1330M6 / TX1320M6 / TX1330M6 に iRMC2.53S 以降の適用が必要です。

13. 共通操作パネル(COP)の HDD/SSD ランプについて

共通操作パネル(COP)の HDD/SSD ランプはディスク(HDD/SSD/PCIe SSD/M.2)のアイドル時は消灯しますが、M.2 Flash モジュール(NVMe 接続)を搭載している場合は M.2 Flash モジュール(NVMe 接続)のアイドル時に点灯(緑色)します。※M.2 Flash モジュール(NVMe 接続)がデータアクセス中は点滅(緑色)しますが、M.2 Flash モジュール(NVMe 接続)がアイドルかつ他のディスクがデータアクセス中の場合は点灯(緑色)します。また、M.2 Flash モジュール(NVMe 接続)搭載時にランプが正しく挙動がしない場合があります。

14. iRMC Web インターフェイスで設定可能なストレージコントローラ詳細設定における最大物理ドライブ数について

パトロールリードの最大ドライブ数を iRMC Web インターフェイスを使用して変更する場合、搭載しているドライブ数より大きい値を設定することはできません

– 以上 –